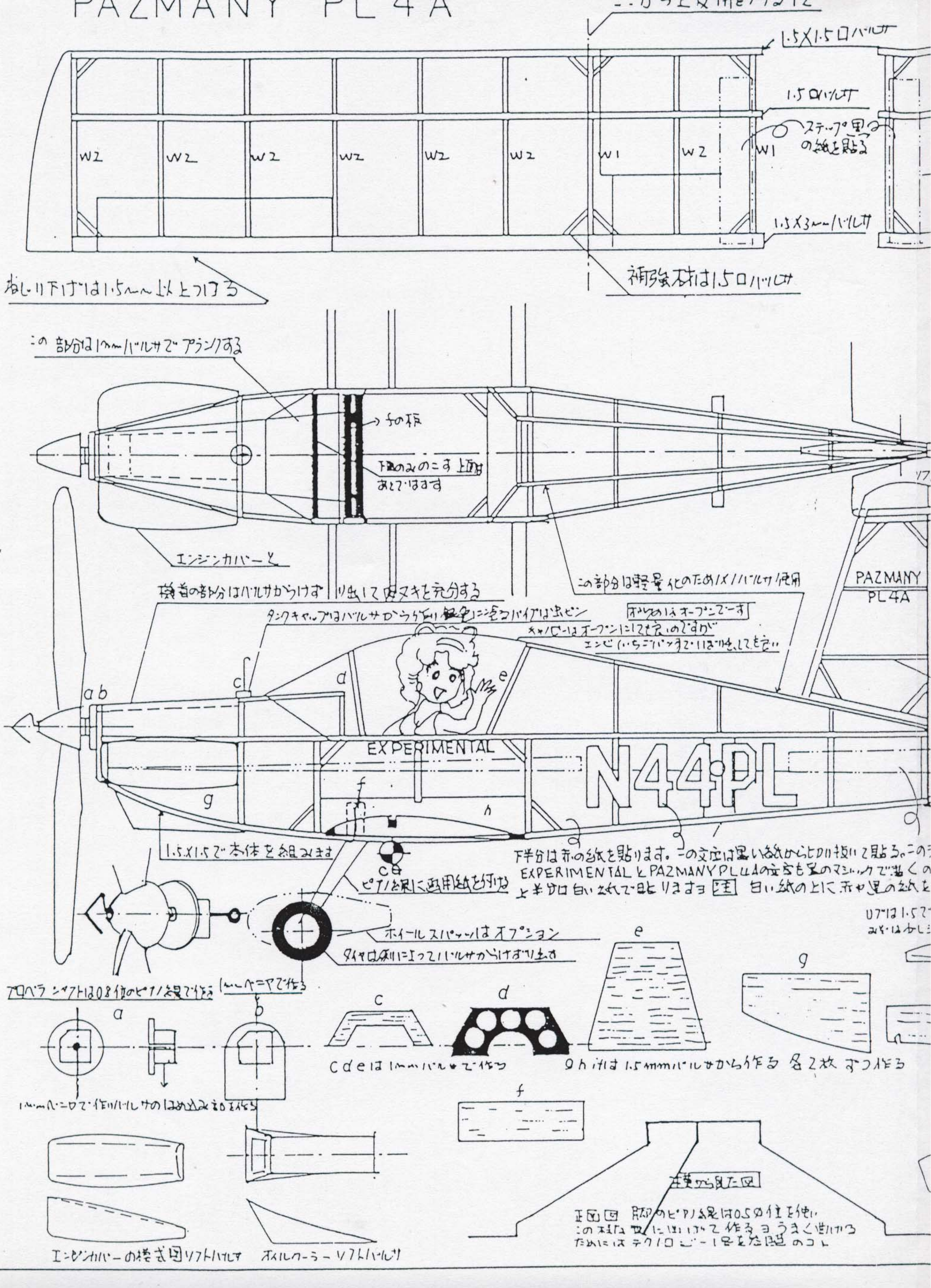
PAZMANY PL 4A


W2
W2
W2
W2
W2
W2
W1
W2
W1
a b
c
d
e
f
g
h
c e
EXPERIMENTAL
N44PL
PAZMANY
PL4A
a
b
c
d
e
f
g
ソフ

ここから上反角をつける12°

1.5×1.5□バルサ

1.5□バルサ

ステップ黒の紙を貼る

1.5×3mmバルサ

補強材は1.5□バルサ

ねじり下げは1.5mm以上つける

この部分は1mmバルサでプランクする

→ fの板

下面のみのこす 上面は あとではずす

エンジンカバーと

この部分は軽量化のため1×1バルサ使用

機首の部分はバルサからけずり出して肉ヌキを充分する

タンクキャップはバルサから削り 給油パイプは虫ピン

オリジナルはオープンです

キャノピーはオープンにしても良いのですが

エンジ いちごパンすでは付けしても良い

1.5×1.5で本体を組みます

ピアノ線に画用紙を付ける

ホイールスパッツはオプション

タイヤは好みによってバルサからけずり出す

下半分は赤の紙を貼ります。この文字は黒い紙から切り抜いて貼る。この
EXPERIMENTALとPAZMANY PL4Aの文字も黒のマジックで描くの
と半分は白い紙で貼りますョ 注 白い紙の上に赤や黒の紙を

リブは1.5で
みぞはかし

プロペラシャフトは0.8φ位のピアノ線で作る

1mmベニアで作る

cdeは1mmバルサで作る

g h iは1.5mmバルサから作る 各2枚ずつ作る

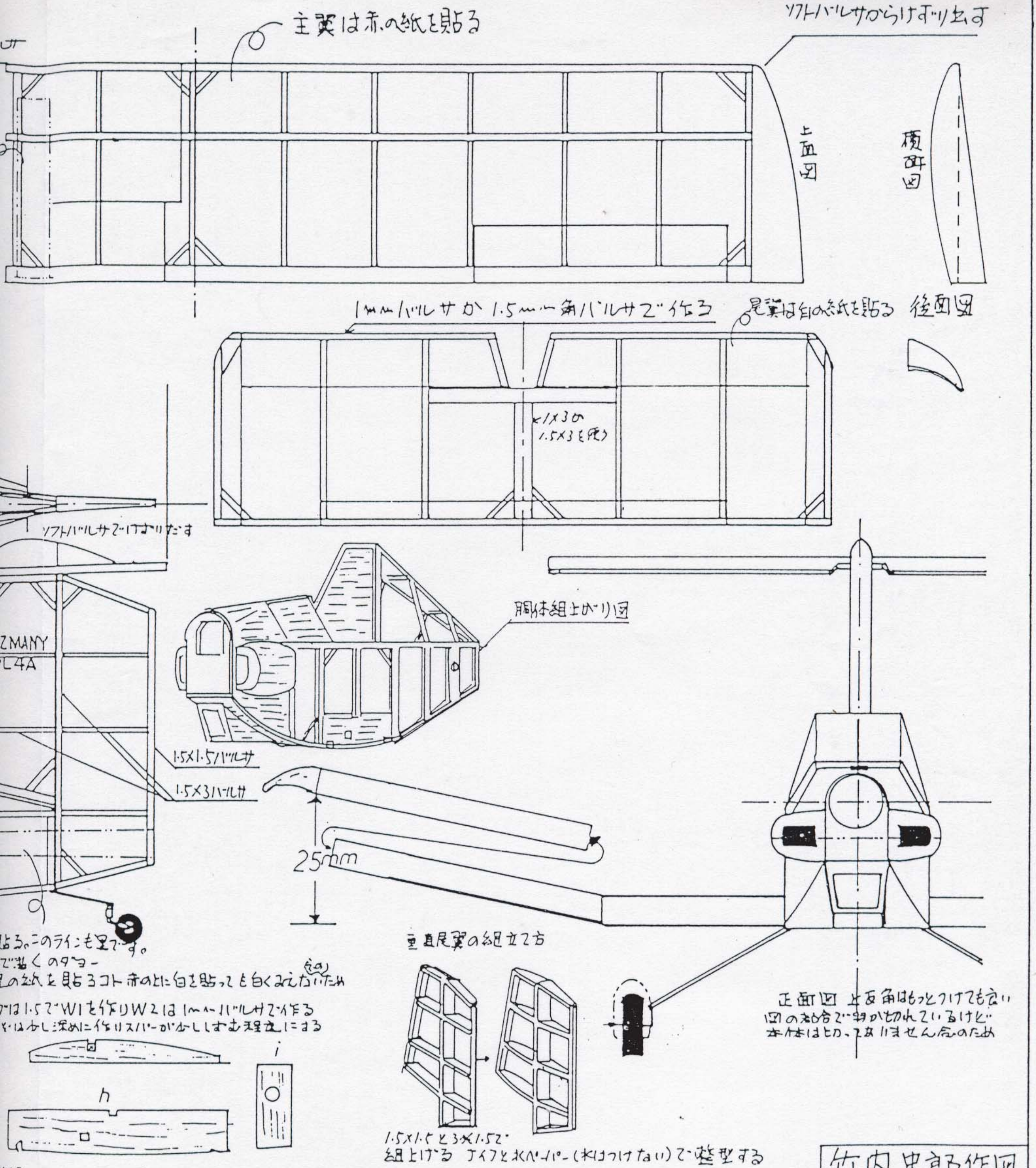
1mmベニアで作りバルサのはめ込み部を作る

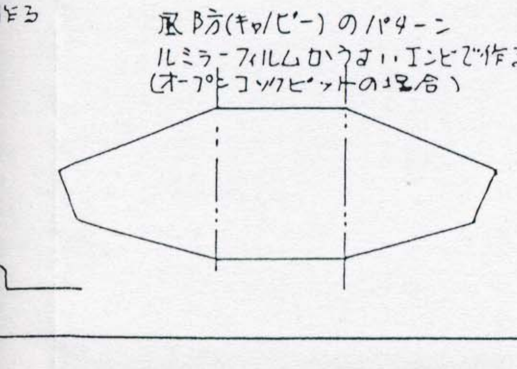
正面から見た図

正面図 脚のピアノ線は0.5φ位を使い
この様な形に曲げて作るョ うまく曲げる
ためにはテクノロジー1号を用意のコト

エンジンカバーの模式図ソフトバルサ

オイルクーラー ソフトバルサ


主翼は赤の紙を貼る
ソフトバルサからけずり出す
上面図
横断面図
1mmバルサか1.5mm角バルサで作る
尾翼は白の紙を貼る
後面図
1×3か
1.5×3を使う
ソフトバルサでけずりだす
ZMANY
PL4A
胴体組上がり図
1.5×1.5バルサ
1.5×3バルサ
25mm
る。このラインも黒です。
で描くのダヨー
の紙を貼るコト 赤の上に白を貼っても白くみえないため
は1.5でW1を作りW2は1mmバルサで作る
は少し深めに作りスパーが少ししずむ程度にする
h
i
垂直尾翼の組立て方
1.5×1.5と3×1.5で
組上げる ナイフとオペーパー（水はつけない）で整型する
正面図 上反角はもっとつけても良い
図の都合で翼が切れているけど
本体は切ってありません念のため


風防（キャノピー）のパターン
ルミラーフィルムかうすいエンビで作る
（オープンコックピットの場合）

竹内史郎作図

パズマニーPL4A ピーナッツスケールモデル ホームビルド機
1983年5月18日に作図完成
カラーは胴体上半分が白 中のストライプが黒 文字はみんな黒
主翼は赤 胴体下半分も赤です ステップ部は黒です
参考資料 ライトプレーン モデルジャーナル. エアプレーンニュース
ライト航空器設計図 等 ヒコーキ野郎
一応飛びましたヨ. 飛ばない時はかざりものにするか再調整

Copyright (c) SHONAI Peanut Powers All Rights Reserved.